



## 活気溢れる「朝の活動」

本校の朝の活動には、特色があって、朝から委員会・係活動やたてわり班活動などがあります。昨日12日（火）の朝、校内を歩いていると、子供たちの様々な委員会・係活動が見られましたので、少し紹介します。

①は、環境美化委員会の子供たちが「わくわくゴシゴシ大作戦」と称して、「窓枠の溝・ドアの溝・廊下の隅・手洗い場」を学級ごとにチェックし、集計用紙に記入している様子です。②は、音楽委員会が、明日14日（木）の音楽集会に向けて、練習を重ねているところです。発表の内容を子供たちが確認しながら、放送機器の動きもチェックしながら、原稿を声に出し、発表に備えていました。明日の発表が楽しみです。③は、体育委員会が1学期に取り組んだ中で、今後も継続していくべきことを話し合っている様子です。合意形成を図りながら、活動をしている様子が伝わりました。この他にも、5・6年生の全ての委員会の子供たちが朝から活動していました。

一方、④は係活動に取り組む3年生の子供たちの様子です。教室の飾り係でしょうか、一生懸命に夏の涼しげな絵を描いています。友達と協力しながら楽しそうに取り組んでいました。このような手作りの掲示物があると、教室も華やぎます。⑤は、トイレのスリッパの並べ方について議論している2年生の子供たちの様子です。よい並べ方と、悪い並べ方を比較しながら、なぜそれがよいのか・悪いのか、意見を出し合いながら、よりよいスリッパの並べ方について自分事として考える姿がそこにはありました。

このように本校の朝の活動は、とても活気に溢れています。委員会活動・係活動は、子供たちにとって学校生活がより楽しく、より充実したものになるよう学校・学級内の仕事を分担し、自治的に取り組んでいくための活動です。本校では、子供の考えを活かして、アイデアを出し合いながら活動しています。だからこそ、子供たちの心の中に「帯西イエロー」の心が自然と醸成され、子供たちが活躍する学校になっているのだと思います。

